

[6083/5E-021-001]

Ver.17

6.微生物学的検査 >> 6B.培養同定検査>>5E021 核酸同定(クラミジア・トラコモティス) [随時尿]

核酸同定(クラミジア・トラコモティス)

[随時尿]

genetic detection, <i>Chlamydia trachomatis</i>

連絡先 PHS 2-6404

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6083

001

クラミジア[随時尿]

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外



B_カンセン.



随時尿

中検外

*_****-33256

リ

6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6083/5E-021-001]

Ver.17

6.微生物学的検査 >> 6B.培養同定検査>>5E021 核酸同定(クラミジア・トラコモティス) [随時尿]

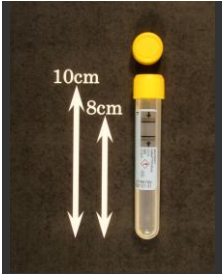
核酸同定(クラミジア・トラコモティス)

[随時尿]

genetic detection, <i>Chlamydia trachomatis</i>

連絡先 PHS 2-6404

01	リ	グアニジン塩酸塩	
採取材料	尿	採取量	5 mL
測定材料	尿	測定必要量	4.5～6.3 mL



採取容器について

検体採取について

専用容器で提出ください。

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	尿	保存条件1	室温					

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
				不可
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間（検体量ある場合のみ）

（分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照）

2026/07/03

15:12

[6083/5E-021-001]

Ver.17

6.微生物学的検査 >> 6B.培養同定検査>>5E021 核酸同定(クラミジア・トラコモティス) [随時尿]

核酸同定(クラミジア・トラコモティス)

[隨時尿]

genetic detection, *Chlamydia trachomatis*

連絡先 **PHS 2-6404**

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器	
検査所要日数	3～5日
検査部門・委託先	外部委託（ビー・エム・エル）
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	

検査結果報告について

基準値設定材料・検査方法

基準値設定材料	
検査方法	リアルタイムPCR法

生物学的基準範圍

		男性	女性	単位
00	核酸同定(クラミジア・トラコマティ)	陰性	陰性	(定性・判定)

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

[illegible]

2026/07/03

15:12

[6083/5E-021-001]

Ver.17

6.微生物学的検査 >> 6B.培養同定検査>>5E021 核酸同定(クラミジア・トラコモティス) [随時尿]

核酸同定(クラミジア・トラコモティス)

[随時尿]

genetic detection, <i>Chlamydia trachomatis</i>

連絡先 PHS 2-6404

異常値を示す病態・疾患

肺炎(新生児), 咽頭炎, 卵管炎(PID), 尿道炎(男性), 直腸炎, 精巣上体炎, 子宮頸管炎, 結膜炎(新生児), 肝周囲腹膜炎

参考文献

エスアールエル 検査要項

熊本悦明ほか. C.trachomatisとN.gonorrhoeaeの新たな遺伝子検査法 cobas 4800 CT/NG test(Taq

JLAC10

分析物	5E021	クラミジア・トラコモティス核酸
識別	0000	
材料	001	尿(含むその他)
測定法	862	リアルタイムPCR法

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2013/01/16	2013/01/18～	外部委託, 測定可能材料追加
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 採取容器・報告日数変更
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2017/11/13	2017/11/13～	検体採取方法の詳細を追記
6	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
7	2019/04/30	2019/04/01～	基準範囲変更
8	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
9	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定

2026/07/03

15:12

[6083/5E-021-001]

Ver.17

6.微生物学的検査 >> 6B.培養同定検査>>5E021 核酸同定(クラミジア・トラコモティス) [随時尿]

核酸同定(クラミジア・トラコモティス)

[随時尿]

genetic detection, <i>Chlamydia trachomatis</i>

連絡先 PHS 2-6404

10	2021/02/26	2021/01/04～	検査試薬変更
11	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
12	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
13	2022/09/28	2022/09/28～	JLAC10分析物コード修正
14	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
15	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
16	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定
17	2026/06/11	2026/06/01～	外部委託契約更新にともなう変更